

平成20年本山報恩講ご案内

靈山別院ご案内

靈山別院は宗祖親鸞聖人のご遺骨を納めてある本山興正寺の本廟(納骨所)です。『仏説阿弥陀經』に示される「俱会一処」の場所として、真実の浄土でともに会う、無碍の一道を歩むご縁としていただきたく思います。

納骨

本廟・浄華堂(納骨壇)・墓地への納骨

納骨・永代経

納骨ならびに春秋(彼岸)の永代経法要

納骨・別永代経

納骨ならびに春秋(彼岸)の永代経法要
毎年のご命日の読経

納骨・特別永代経

納骨ならびに春秋(彼岸)の永代経法要
毎月のご命日の読経

須弥壇納骨(しゅみだんのうこつ)

本堂特別納骨壇に納骨
毎朝読経

納骨後の読経

本廟・浄華堂・墓地での一座読経
年忌法要など

●受付日時／年中無休 午前9時より午後4時まで

●昼休憩／正午より午後1時まで

(但し、土・日・祝日は昼休憩なし。)

所在地／〒605-0861 京都市東山区清閑寺靈山町4
(清水三年坂下)

靈山別院／TEL 075-561-0940

FAX 075-541-6848

11月21日(金)

午後2時 逮夜(ご開扉)
午後2時45分ごろ 御堂説教
午後4時 初夜

11月25日(火)

午前7時 晨朝
午前10時 日中
午前10時45分ごろ 御堂説教
午後1時 京都真宗三本山御代香
午後2時 逮夜
午後2時45分ごろ 御堂説教
午後4時 初夜

11月22日(土)

午前7時 晨朝
午前10時 日中
午前10時45分ごろ 御堂説教
午後2時 逮夜
午後2時30分ごろ 御堂説教
午後4時 初夜

11月26日(水)

午前7時 晨朝
午前10時 日中
午前10時45分ごろ ご親教
午前11時ごろ 御堂説教
午後2時 逮夜
午後2時45分ごろ 御堂説教
午後4時 初夜

11月23日(日)

午前7時 晨朝
午前10時 日中
午前10時30分ごろ 御堂説教
午後2時 逮夜
午後2時30分ごろ 御堂説教
午後4時 初夜

11月27日(木)

午前7時 晨朝
午前10時 日中
午前10時45分ごろ 表彰式
午前11時ごろ 御堂説教
午後0時ごろ 一般お斎
午後2時 逮夜
午後3時45分ごろ 御堂説教
午後4時30分ごろ 初夜
午後5時ごろ お内仏報恩講

11月24日(月)

午前7時 晨朝
午前10時 日中
午前10時30分ごろ 御堂説教
午後2時 逮夜
午後2時40分ごろ 御堂説教
午後4時 初夜

11月28日(金)

午前7時 晨朝
午前10時 日中(ご閉扉)
午前11時ごろ 御堂説教
午前11時30分ごろ 法中お斎

※法要は各座とも約40分を、御堂説教は各法座とも約30分を予定しています。

※法要期間中の帰敬式は、御堂説教後に執り行います。事前のお申し込みが必要となりますので、真宗興正派宗務所までお問い合わせ下さい。



やっぱり阿弥陀さん

第36号(平成20年9月)

本山だより

いのち・つながり・よろこび

平成23年 宗祖親鸞聖人750回大遠忌法要

真宗興正派 本山興正寺

〒600-8261 京都市下京区堀川通り七条上ル
TEL075-371-0075(代)・FAX075-371-8509
ホームページアドレス <http://www.koshoji.or.jp>

報恩講について

報恩講は宗祖親鸞聖人の御命日(旧暦十一月二十八日)に、聖人のご恩とお徳を偲んでつとめる法要です。

親鸞聖人は、弘長二年(二六二)十一月二十八日、京都において九十歳をもって浄土に往生なされました。以来、そのご遺徳が偲ばれ今日に至るまで七百年以上営まれている浄土真宗では最も大切な法要です。

本山興正寺では、毎年、十一月二十一日の御逮夜おたいやから二十八日の御日中までの七昼夜、報恩講を厳修しています。

親鸞聖人がおつくりになられた「恩徳讃」に

如来大悲の恩徳は

身を粉にしても報ずべし

師主知識の恩徳も

ほねをくだきても謝すべし

とうたわれ、聖人のご一生はまさに報恩の人生を生きたのであります。

この報恩講を機縁として、親鸞聖人のご遺徳を讃仰さんじょうすることによって、正しいお念仏の教えを聴聞し、身にいただき、聖人のご恩に報いる道を歩みたいものです。

時代は変わり、確かに私たちの生活は物質的には豊かになりました。ところがその反面、人間の心の豊かさや命の尊厳が見失われているように感じられます。今こそ、親鸞聖人によって明かされた念仏のみ教えを聞法し、人生の確かな依り所よりを持たせていただくことが大切ではないでしょうか。

帰敬式(ききょうしき)

帰敬式とはご本尊の前で浄土真宗の「み教え」に帰依する儀式です。三宝(仏、法、僧)に帰依し、仏さまのお弟子になることです。仏(ごつ)は私たちを導いてくださる阿彌陀さま、法は「み教え」で、僧はその「み教え」を実践する人々のことです。儀式の中で剃髪の儀(剃髪の儀式)があるので「おかみそり」とも呼ばれています。

つまり、帰敬式とはご門主様から「おかみそり」を受け、仏弟子としての名前をいただくことで仏道を歩む「出発」の儀式です。

より多くの方々が受式され、浄土真宗の「み教え」とともに人生を歩んでいただくことをねがっています。

大遠忌法要

平成23年750回大遠忌法要各期

- 第一期 4月20日(水)～4月23日(土) 「道を求めて」
- 第二期 5月24日(火)～5月26日(木) 「響きあついのち」
- 第三期 10月25日(火)～10月28日(金) 「共に歩む」
- 第四期 11月25日(金)～11月28日(月) 「興隆正法く仏法ひろまれ」

阿彌陀堂の莊嚴修復工事始まる



平成二十年四月に厳修された本山春の法要の最終日(四月十日)に「本尊動座法要」が執り行われ、翌日からお莊嚴の修復工事が始められました。工事は約一年間かけて行われ、平成二十一年春に完成する予定です。阿彌陀堂の莊嚴修復は昭和六十三年に宮殿や須弥壇などが修復されて以来、約二十年ぶりとなります。